



# SASEBO WEEKLY

佐世保ロータリークラブ

会長・飯田 満治 幹事・古賀 巖

事務所・佐世保市島瀬町10-12 親和銀行本店内 TEL 0956-22-7720 FAX 0956-25-6323

例会場・佐世保玉屋8階 (毎週水曜日) TEL 0956-23-8181

http://www.sasebo-rc.jp/ E-mail:src@circus.ocn.ne.jp

平成 23 年 2 月 16 日

第 2,967 回例会

NO 30

《本日》会員数 73 名 (出席免除会員 24 名)・出席 55 名・免除者欠席 9 名・欠席 9 名・ビジター 0 名・出席率 75.34 %

《前々回》会員数 73 名 (出席免除会員 24 名)・出席 55 名・免除者欠席 8 名・欠席 10 名・メイクアップ 10 名・修正出席率 100.00 %

## 副会長挨拶

副会長 木村 公康 君

本日は、飯田会長が公務出張のため、代わってご挨拶させていただきます。



先週末には関西地方で大雪による積雪があり、月曜日にも東京都内で大雪が降り、3年ぶりの積雪となったそうです。

佐世保では積雪はありませんでしたが、寒い日が続いております。一方、鹿児島島の出水平野で越冬し、シベリア等に渡るマナヅルの飛行が佐世保市内でも確認されたそうです。

2月13日は出水町におきまして、第24回出水ツルマラソン (これは42.195kmのフルマラソンなのです) が開催される予定でしたが、鳥インフルエンザのため、中止となりました。市民の皆様のボランティアで素晴らしい運営をされておりましたので、大変残念だったことと思います。私も2年続けて出場しておりましたので残念でした。

寒い夜には熱燗と鍋料理がよく合います。モツ鍋、キムチ鍋、石狩鍋などいろいろありますが、私は水炊きが大好きです。鶏肉のコラーゲンたっぷりのだしに、白菜、春菊、椎茸、エノキ茸、とり団子など、たっぷりの野菜をポン酢で賞味すると、お酒の方もすすむのであります。

皆様方も、今夜は野菜たっぷりの鍋料理を奥様にリクエストしていただき、野菜の消費にご協力いただきたいと思います。デザートには美味しい「幸の香苺」を食べていただきますよう、青果市場を代表してお願い申し上げます。

本日は、澤 正明様の卓話です。前回に引き続きよろしくお祈りします。

## 例会記録

○ロータリーソング「我らの生業」

○卓話者

佐世保松浦党研究会役員

佐世保史談会会員 澤 正明 様

## 幹事報告

幹事 古賀 巖 君

### 1. 第2740地区ガバナーエレクト

岩永 信昭 君

国際ロータリー日本事務局より6種類の冊子

(財)ロータリー米山記念奨学会より3種類の冊子

### 2. (財)ロータリー米山記念奨学会

ハイライトよねやま 132号

### 3. 第2740地区 第9グループガバナー補佐

渡邊 修志 君

第2740地区 第10グループガバナー補佐

澤山 俊雄 君

ホスト 長崎南ロータリークラブ会長

津田 尚幸 君

コ・ホストクラブ会長

北川 常廣 君

IM顧問

濱本 好哉 君

IM実行委員長

山田 晃 君

第9・第10グループ インターシティ・ミーティングアンケート協力のお礼

#### 4. 第2740地区ガバナー事務所

地区ホームページ

2月14日更新のお知らせ

#### 5. 平戸ロータリークラブ

幹事 貞方 正一 君

例会会場移転のお知らせ

平成23年4月7日(木)例会より

国際観光ホテル 旗松亭

#### 6. 長崎ローターアクトクラブ

創立40周年記念式典のご案内

日時／平成23年3月13日(日)

10:00 登録開始 10:30 点鐘

会場／ホテルニュー長崎

登録料／6,000円

#### 7. 大村ロータリークラブ

週報

#### 8. 2010年手続要覧(ロータリアンの手引き)

を、本日、セルフBOXに入れております。

ご活用願います。

## 委員会報告

### ■創立60周年記念事業実行委員会

委員長 中島 祥一 君

2月7日、池田 豊会員、藤井 隆会員、福田金治会員、長島 正 会員、そして私、中島祥一の5名で日本を出発して、ラホヤロータリークラブに行きまいました。その例会の席上、当クラブの60周年記念式典への参加をお願いしましたところ、会長からは、「よし分かった」という返事をいただきました。夜は、皆様ご存じのウォルトマンさんの家でのパーティーに出席しましたが、



(2)

一番楽しかったのはゴルフでありました。本当に難しいゴルフ場でした。詳しくは池田会員から報告があります。

### ■池田 豊 君

年齢的にはそろそろという5人で、ラホヤロータリークラブに行きまいました。5人で訪問しましたので、式典には最低5人は何とかという話をしましたら、既にメール等で何人かから参加の意向が示されております。

訪問、その他は順調にいきましたが、その後が大変でありまして、珍道中そのものであります。ホテルの風呂、ゴルフ場、移動の車中など珍事件の連続であります。5人の平均年齢が68歳ほどでありますので、今後は若い人に付いて来てもらって、支援をしてもらう必要があろうと思います。

多分、60周年式典には5人以上は来てくれるものと期待しております。



### ■創立60周年記録誌委員会 才木 邦夫 君

度々のお願いで申し訳ありません。記録誌に掲載する原稿を全会員にお願いしておりますが、本日現在、22人の提出で、まだ全体の3分の1程度にとどまっております。これが集まりませんと、“再起(才木?)不能”に陥りそうです。是非皆様のご協力をお願いします。



## 朗遊会より

米倉洋一郎 君

8RCゴルフコンペの日時が決定しましたので、お知らせします。5月22日(日)、三川内ゴル

フ場で行います。また、4月の朗遊会の日時が4月16日(土)に決定しました。

## 慶 祝

出席委員会 加藤 陽一 君

### ○永年会員表彰

副島 正義 君 (40年)

### ○出席100%表彰

遠田 公夫 君 (24回)

橘高 克和 君 (24回)

井手 孝邦 君 (22回)

梅村 良輔 君 (20回)

長島 正 君 (18回)

円田 昭 君 (18回)

田中丸善弥 君 (18回)

石井 正剛 君 (18回)

木村 公康 君 (13回)

古賀 巖 君 (13回)

円田 浩司 君 (7回)

幸良 秋夫 君 (4回)



## ニコニコボックス

親睦活動委員会 大野 高広 君

安福鴻之助 君

その昔、パリの街角で偶然お逢いした澤さんの卓話、楽しみです。ちょっと「キザ」でしたね!

山縣 義道 君、井手 常博 君

中村 徳裕 君、井手 孝邦 君

梅村 良輔 君、福田 金治 君

澤 正明さんの卓話を楽しみにしています。

井手 常博 君

皆様方のお陰をもちまして、昨日、朝長市長より栄・常盤地区市街地再開発事業権利変換計画の認可を頂きました。これからも皆様のお世話になることも多いかと思いますが、何卒宜しくお願い致します。

副島 正義 君、遠田 公夫 君、井手 孝邦 君  
梅村 良輔 君、円田 昭 君、長島 正 君  
田中丸善弥 君、石井 正剛 君、木村 公康 君  
古賀 巖 君、円田 浩司 君、幸良 秋夫 君

永年会員表彰並びに出席100%表彰ありがとうございます。



ニコニコボックス 本日合計 24,000円  
累 計 495,000円

## 歌 の 時 間

指揮 井手 孝邦 君

「雪山賛歌」合唱

## 卓 話

佐世保史談会Ⅱ

『宗家松浦戦国記』

— 佐世保氏の系譜 —

佐世保松浦党研究会役員

佐世保史談会会員

澤 正明 様



この度、郷土史の本「宗家松浦戦国記」を出版させていただきました。郷土史の基本となる古文書(原典)を紹介し、私なりに解説したのですが、時間の関係もありますので、本日は、「佐世保氏の系譜」と題して、佐世保の地名の由来についてお話をしたいと思います。

日本には29万余通りの名字があり、その90パーセント近くが地名と重なるとされています。中世の武士の多くは自分が支配する領地の名前を名字にしていました。佐世保を支配する佐世保氏が居たことは文献にも残っております。佐世保の地名の由来・佐世保氏の出自について私の見解を記してみます。

佐世保の地名の由来については諸説があり、それを最初に取り上げた公刊の書は昭和9年に市制施行30年の記念に佐世保市役所が編纂した『させほの今昔』と思われまゝ。編纂の囑託を受けたのは、当時、佐世保軍港新聞の主筆であった北島似水でした。似水は有田の生まれで、『佐世保発達史』の著者として有名です。

『させほの今昔』に「佐世保には『させぶ』とよばれる木があった。穴妙見（須佐神社）にそれが生えている。その『させぶ』が地名『佐世保』のもとになった」との説を紹介しております。させぶ（さしぶ）はシャシャンボの古名です。辞書には、「ツツジ科の常緑小高木。晩秋、紫黒色に熟する。実は甘酸っぱく美味。古名は『さしぶ』という」と書いてあります。私もこの実を取って食べたことがあります。この、さしぶの木がこの地に繁茂していたので、この土地を「させぶ」・・・「佐世保」と呼ぶようになったとしております。著者の似水は、地名発生の諸説を「牽強付会（こじつけ）も甚だしいものもある、紹介に止め、考証は後世の識者に俟つ」と書き残しております。

私は「佐世保氏は松浦氏の一族であり、佐世保の地名が発祥したのは松浦市の御厨である。平安時代にそこを開拓し、支配していた佐世保氏が鎌倉時代の初期に御厨を離れ、佐世保の地に移り住んだ。この地を佐世保と名付け、佐世保氏を名乗った」と考えております。佐世保を冠した地名が松浦市御厨の竜尾川流域にあります。「御厨町横久保免字佐世保田代」と「星鹿町牟田免字佐世保崎」です。「田代」は開拓地に特有の地名であり、佐世保崎は海に突き出た丘陵地です。字「佐世保田代」

の周辺は田であり、開拓が行われたことが解ります。

佐世保氏と同じ時期に松浦氏の宗家も今福より相浦に移って来ており、相浦を治めていた相浦氏は弾き出され、佐賀県の多久に移住しております。

佐世保氏の名で最後に歴史に登場するのは、戦国時代の「佐世保諫<sup>いさむ</sup>」です。諫は明応7年（1498）大智庵城の戦いで最後を遂げた「松浦丹後守政」の弟で、佐世保を統治していたとされています。領主の弟にもかかわらず平戸方に攻められた様子はありません。諫の室は平戸の松浦興信の妹であり、平戸と通じていたと思われまゝ。

佐世保氏後のこの地の統治は「赤崎氏」に引き継がれており、赤崎伊予守は遠藤但馬守と並んで佐世保の戦国史に彩りを添えております。伊予守の墓は西方寺にあります。



### \* 次回例会予告 \*

創立60周年記念例会 慰霊祭 記念懇親会  
18時30分～ 玉屋例会場

(今週の担当：幸良 秋夫)

(カメラ担当：石井 正剛)

## クラブ会報委員会

委員長 松尾 文隆  
副委員長 納所 佳民

委員 石井 正剛・幸良 秋夫  
高橋 理一